

勾玉作り（郷土博物館）

日本で古来より『三種の神器』の1つとして伝わる勾玉。勾玉の歴史は古く、古代より災難やあらゆる悪霊を払う魔除けのお守りとして使用されてきました。八千代市の歴史にふれながら、思いを込め、オリジナルの勾玉を作ってみましょう。

○場 所 体育室

○持ち物 とくになし（勾玉の費用がかかります。詳しくは郷土博物館の先生に問い合わせてください）

○展開例（1時間30分～2時間ほど）

1 郷土博物館の先生の話聞く



2 勾玉をつくる（人数が多い場合は、2人でトレーと砥石を使うことになります）



※勾玉作りを行うことを郷土博物館の先生に伝えてから、指導員と打ち合わせを行ってください。
講師依頼文は学校の先生から郷土博物館に提出する形になります。

詳しくは郷土博物館の先生に問い合わせてください！